



2024年9月24日

各 位

会社名 ENECHANGE 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 丸岡 智也
(コード番号: 4169 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 CFO 篠原 雄一郎
(TEL 03-6635-1021)

役員報酬の自主返上に関するお知らせ

当社は、当社の EV 充電事業における SPC (EV 充電インフラ 1 号合同会社) を非連結とした従来の会計処理 (以下、「本件会計処理」といいます。) に起因する一連の問題について、責任の明確化のため、当社元代表取締役 CEO である城口洋平氏 (以下、「城口氏」といいます。) 並びに下記の取締役及び監査役からの報酬の自主返上の申し出について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経緯

当社は、2024 年 7 月 29 日付「代表取締役の異動 (退任) に関するお知らせ」及び同日付「再発防止策の策定等に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、本件会計処理に起因する一連の問題について、城口氏の当社代表取締役 CEO としての責任を明確化する必要があると判断し、これを踏まえ、城口氏より、当社取締役就任を辞退する旨の申し出があり、当社はこれを受理いたしました。そのため、城口氏は、2024 年 7 月 30 日開催の当社定時株主総会継続会終結時をもって、当社代表取締役 CEO 及び当社取締役を退任しました。

上記退任に加え、当社は、結果として今般の過年度決算訂正を招いたこと、本件会計処理に起因する一連の問題に関する追加費用が生じたこと、また、大幅な経常赤字及び減損を招いたことに対する当時の城口氏の代表取締役 CEO としての経営責任についても明確化する必要があると考えております。そこで、本件会計処理に起因する一連の問題の経緯に当たる期間に取締役であった者を除く現取締役及び現社外監査役が、社外の専門家からのアドバイスを踏まえ検討を重ね、上記追加費用に比して僅少な金額ではあるものの、同種事案における報酬の自主返上の水準も考慮し、城口氏の経営責任の明確化として、以下の報酬の自主返上を要請する必要があると判断しました。これを踏まえ、城口氏から以下の報酬の自主返上の申し出があり、当社としてこれを受理いたしました。

なお、城口氏は、当社の大株主として当社株式を保有しておりますが、今後は当社と城口氏の関係は会社と一株主としての関係に留め、同氏の影響を受けることなく当社の事業及び経営を遂行していく所存であり、再発防止策もその前提で実行してまいります。

また、当社は、当時の取締役会及び監査役会による、城口氏をはじめとする執行側への牽制・監督機能が十分に働いていなかったことも本件会計処理に起因する一連の問題の発生原因であったと認識しており、今回の事態の重大性を厳粛に受け止めるとともに、この点についての監督責任を明確化する必要があると考えております。この点、本件会計処理に起因する一連の問題の経緯に当たる期間に取締役であった者を除く現取締役及び現社外監査役が、社外の専門家からのアドバイスを踏まえ検討を重ね、以下の 2023 年度社外取締役及び監査役全員について、城口氏をはじめとする執行側への牽制・監督機能が不十分となった点に関して、監督責任を明確化する必要があると判断しました。これを踏まえ、以下の 2023 年度社外取締役及び監査役全員から以下の報酬の自主返上の申し出があり、当社としてこれを受理いたしました。

2. 報酬自主返上の内容について

元代表取締役 CEO	月額報酬の 100% (2 か月)
独立社外取締役 3 名	月額報酬相当額※1 の 10% (1 か月)
元独立社外取締役	月額報酬相当額※1 の 10% (1 か月)

常勤監査役（社外）	月額報酬相当額※1の10%（3か月）
元監査役（社外）2名	月額報酬相当額※1の10%（1か月）

※1 新株予約権で付与されるインセンティブを付与時の評価額で計算した金額を含みます。

株主、投資家の皆さまをはじめとするすべての関係者の皆さまに、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。当社は、今回の件を厳粛に受け止めるとともに、着実に再発防止策を実行し、信頼回復に全力で取り組んでまいります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上